第7回 熊本県医療人育成総合会議 講演会



先着300名

大災害における医療と医育

巨大地震による被害とライフラインの切断、医療機関や医育機関の機能不全等、同時に 多くの障害が引き起こされました。救急医療から亜急性期医療、慢性期医療に至るまで、 実際に起きたことと課題を多面的に考えてみたいと思います。

【とき】12月10日(土) 13:30~17:00 (予定) ※開場13:00

【ところ】熊本大学医学教育図書棟3階 第1講義室

> 講習室(熊本市中央区本荘1-1-1) 医学総合研究棟3階

プログラム

熊本地震における災害対応本部の実際と課題

- 医療調整本部コーディネーターとして-

熊本県赤十字血液センター所長 井 清司 氏

講演2 熊本地震支援:DMAT統括本部長として

社会医療法人 緑泉会 米盛病院 副院長 冨岡譲二氏

講演3:阿蘇地区の災害とADRO (阿蘇災害保健医療復興会議)の活動

阿蘇医療センター 病院事業管理者(院長) 甲斐 豊 服部希世子 氏

阿蘇保健所長

講演4: 益城地区の災害医療現場と医療支援

上益城郡医師会 会長

永田壮一 氏

熊本大学医学部附属病院 地域医療支援センター長 松井邦彦 氏

災害時感染防止対策の組織的取組と実際 講演5

熊本大学医学部附属病院 感染制御部長 川口辰哉 氏

被災した医療施設の対応と医療スタッフの役割 講演6

熊本市民病院 救急診療部長 赤坂威史 氏

熊本大学大学院生命科学研究部 教授 興梠博次 氏 / 八代保健所長 木脇弘二氏 《全体司会》

交流会

講演会後、参加者間の意見交換の場として開催します。(ご希望の方のみ)

◆会場:熊本大学医学部附属病院旧救急棟1階 レストラン「楷の樹」

◆開会: 17:10 / 開会:18:40 ◆交流会参加費:1人2.000円(交流会受付にて徴収いたします。)

お申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、交流会参加の有無を下記の方法でお伝え ください。複数人での応募の場合も、それぞれの必要事項をご記入下さい。

はがき

〒860-8506 熊本市中央区世安町172 熊本日日新聞社業務推進局「医療人会護」宛

FAX

096-372-8711 ◆宛名に「医療人会議」とご記入下さい。

096-361-3344 (※平日9:30~17:30)

いただいた個人情報は、当事業の運営のみに利用します。

(交流会のみ有料)